

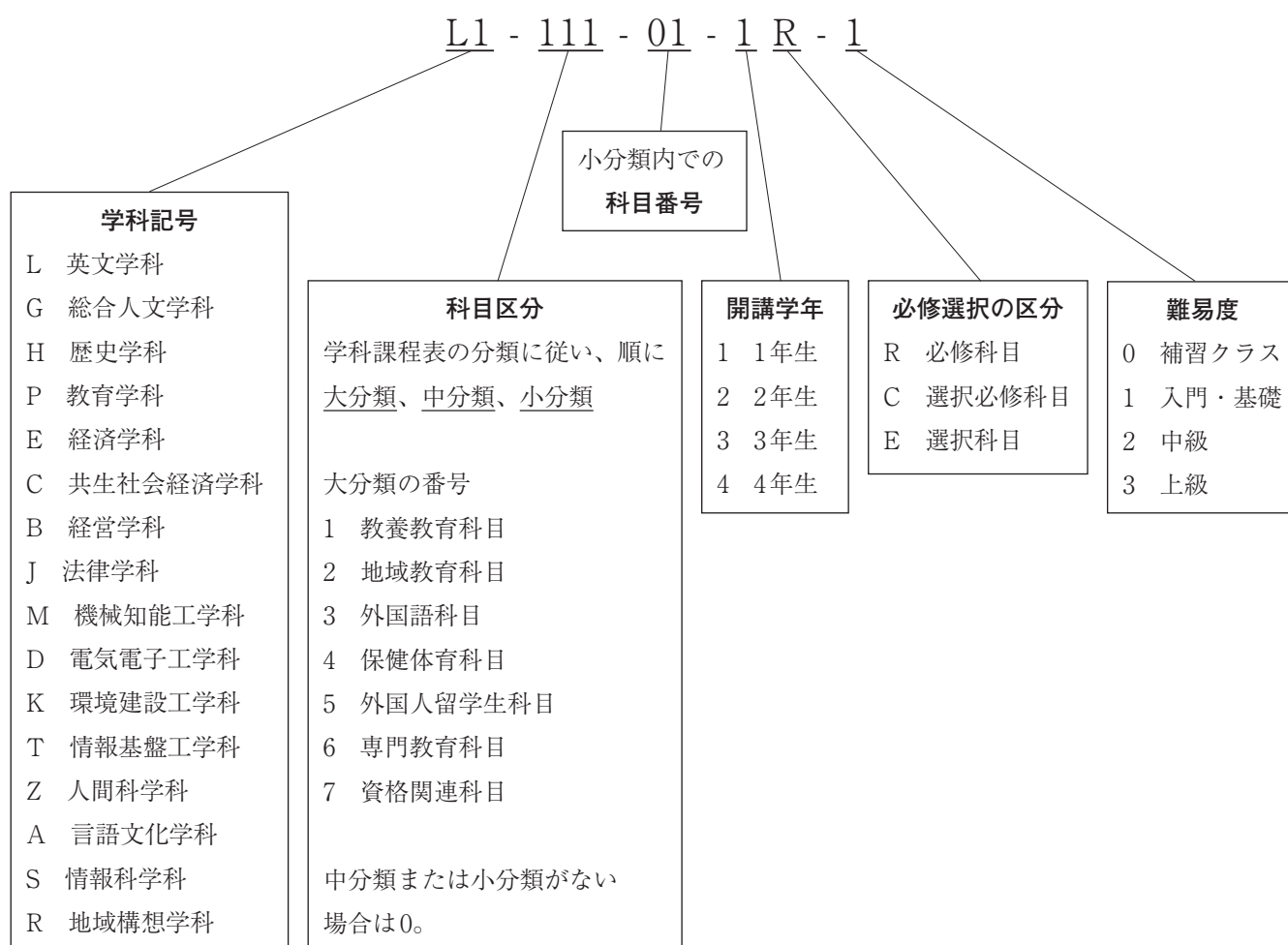
## 〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

## 〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



\* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、学生の皆さんが考慮する必要はありません。

教養学部 言語文化学科 カリキュラムマップ (その1)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)			
		現代をよく生 きることに ついて、キリス ト教の教えを 踏まえた考察 ができる	高度な知的活 動に必要な汎 用的 諸技 能・能力及び 英語力を活用 できる	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異 なる認識・ 思考方法 や価値観に 理解を示 すことができ る	専攻分野の 専門的知識 とそれを支 える認識や 思考方法を 説明でき る	課題を発見 し、その解 決のために 学修成果を 総合的に 活用できる	言語と文化 をめぐると する諸学問 の基礎を理 解し、説明 することができる	母語および 2つの言語 を用いた、 専門的な 話題につ いて、正し く理解し、 明瞭に伝 えること ができる。	異なる文化 を理解し、 自らの文化 を意識的 に捉え直 す姿勢を 持ち、そ の能力を 発揮する こと ができる。
A1-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○					
A1-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○					
A1-111-03-3C-2	キリスト教学A(キリスト教と倫理)	◎		○					
A1-111-04-3C-2	キリスト教学B(キリスト教と宗教)	◎		○					
A1-111-05-3C-2	キリスト教学C(キリスト教と文化)	◎		○					
A1-111-06-3C-2	キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	◎		○					
A1-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎					
A1-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎					
A1-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎					
A1-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎					
A1-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○					
A1-112-02-1E-1	教理的思考の基礎		◎						
A1-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎						
A1-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○					
A1-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○					
A1-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎					
A1-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎						
A1-112-08-2E-1	研究・発表の技法		◎						
A1-121-01-1E-1	哲学			◎					
A1-121-02-1E-1	芸術論			◎					
A1-121-03-1E-1	音楽			◎					
A1-121-04-1E-1	歴史学			◎					
A1-121-05-1E-1	文学			◎					
A1-121-06-2E-1	倫理学			◎					
A1-122-01-1E-1	心理学			◎					
A1-122-02-1E-1	社会学			◎					
A1-122-03-1E-1	経済学			◎					
A1-122-04-1E-1	法学			◎					
A1-122-05-1E-1	地理学			◎					
A1-122-06-2E-1	日本国憲法			◎					
A1-122-07-2E-1	現代の政治			◎					
A1-122-08-2E-1	社会福祉論			◎					
A1-122-09-2E-1	東北地域論			◎					
A1-123-01-1E-1	環境の科学			◎					
A1-123-02-1E-1	自然の科学			◎					
A1-123-03-1E-1	生命の科学			◎					
A1-123-04-2E-1	健康の科学			◎					
A1-123-05-2E-1	先端の科学と技術			◎					
A1-124-01-3E-1	東北学院の歴史	○		◎					
A1-200-01-1E-1	震災と復興			○		◎			
A1-200-02-2R-1	地域の課題 I					◎			
A1-200-03-2E-1	地域の課題 II					◎			
A1-200-04-3E-2	地域課題演習					◎			
A1-310-01-1R-1	英語 I A		◎	○					
A1-310-02-1R-1	英語 I B		◎	○					
A1-310-03-2R-2	英語 II A		◎	○					
A1-310-04-2R-2	英語 II B		◎	○					
A1-310-05-1E-1	英語コミュニケーション I A		◎	○					
A1-310-06-1E-1	英語コミュニケーション I B		◎	○					
A1-310-07-2E-2	英語コミュニケーション II A		◎	○					
A1-310-08-2E-2	英語コミュニケーション II B		◎	○					
A1-320-01-1C-1	ドイツ語 I (週1)A		◎	○					
A1-320-02-1C-1	ドイツ語 I (週1)B		◎	○					
A1-320-03-1C-1	フランス語 I (週1)A		◎	○					
A1-320-04-1C-1	フランス語 I (週1)B		◎	○					
A1-320-05-1C-1	中国語 I (週1)A		◎	○					
A1-320-06-1C-1	中国語 I (週1)B		◎	○					
A1-320-07-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週1)A		◎	○					
A1-320-08-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週1)B		◎	○					
A1-320-09-1C-1	ドイツ語 I (週2)A		◎	○					
A1-320-10-1C-1	ドイツ語 I (週2)B		◎	○					
A1-320-11-1C-1	フランス語 I (週2)A		◎	○					
A1-320-12-1C-1	フランス語 I (週2)B		◎	○					

教養学部 言語文化学科 カリキュラムマップ (その2)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)					学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生 きることに ついて、キリス ト教の教えを 踏まえた考察 ができる	高度な知的活 動に必要な汎 用的 諸技 能・能力及び 英語力を活用 できる	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異 なる認識・ 思考方法 や価値観に 理解を示 すことができ る	専攻分野の 専門的知識 とそれを支 える認識 や思考の 方法を説明 できる	課題を発見 し、その解 決のために 学修成果を 総合的に 活用できる	言語と文化 をめぐる諸 学問の基礎 を理解し、 説明するこ とができる。	母語および 2つの言語 を用いた、 専門的な 話題につ いて、正し く理解し、 明瞭に伝 えることが できる。	異なる文化 を理解し、 自らの文 化を意識 的に捉え 直す姿勢 を持ち、 その能力 を発揮す ることが できる。	多様なメ ディアを 通じた方 表現のあ り方を 知り、そ れを応用 すること ができる。	
A1-320-13-1C-1	中国語 I (週2)A		◎	○							
A1-320-14-1C-1	中国語 I (週2)B		◎	○							
A1-320-15-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週2)A		◎	○							
A1-320-16-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週2)B		◎	○							
A1-320-17-1C-1	ドイツ語コミュニケーション I A		◎	○							
A1-320-18-1C-1	ドイツ語コミュニケーション I B		◎	○							
A1-320-19-1C-1	フランス語コミュニケーション I A		◎	○							
A1-320-20-1C-1	フランス語コミュニケーション I B		◎	○							
A1-320-21-1C-1	中国語コミュニケーション I A		◎	○							
A1-320-22-1C-1	中国語コミュニケーション I B		◎	○							
A1-320-23-1C-1	韓国・朝鮮語コミュニケーション I A		◎	○							
A1-320-24-1C-1	韓国・朝鮮語コミュニケーション I B		◎	○							
A1-320-25-2E-2	ドイツ語 II A		◎	○							
A1-320-26-2E-2	ドイツ語 II B		◎	○							
A1-320-27-2E-2	フランス語 II A		◎	○							
A1-320-28-2E-2	フランス語 II B		◎	○							
A1-320-29-2E-2	中国語 II A		◎	○							
A1-320-30-2E-2	中国語 II B		◎	○							
A1-320-31-2E-2	韓国・朝鮮語 II A		◎	○							
A1-320-32-2E-2	韓国・朝鮮語 II B		◎	○							
A1-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎								
A1-330-02-3E-3	英語 III		◎	○							
A1-400-01-1E-1	体育講義			◎							
A1-400-02-1E-1	スポーツ実技			◎							
A1-510-01-1E-1	日本事情A		◎	○							
A1-510-02-1E-1	日本事情B		◎	○							
A1-510-03-1E-1	日本事情C		◎	○							
A1-520-01-1E-1	日本語 I A		◎	○							
A1-520-02-1E-1	日本語 I B		◎	○							
A1-520-03-2E-2	日本語 II A		◎	○							
A1-520-04-2E-2	日本語 II B		◎	○							
A1-610-01-1E-1	基礎コンピュータ		◎		○						
A1-610-02-1E-1	基礎統計学		◎		○						
A1-610-03-1E-2	応用統計学		◎		○						
A1-610-04-1E-2	文化人類学			◎	○						
A1-610-05-2E-1	キャリアデザイン		◎								
A1-610-06-2E-2	思想の歴史			◎	○						
A1-610-07-2E-2	芸術の歴史			◎	○						
A1-610-08-2E-2	宗教と人間			◎	○						
A1-610-09-2E-2	社会調査法		◎		○						
A1-610-10-2E-1	ボランティア活動	○		◎							
A1-610-11-3E-2	現代社会の諸問題			◎	○						
A1-610-12-3E-3	ジェンダー論			○	◎						
A1-610-13-2E-2	海外研究 I		◎	○							
A1-610-14-2E-2	海外研究 II		◎	○							
A1-610-15-3C-3	人間科学演習 A				◎	○					
A1-610-16-3C-3	人間科学演習 B				◎	○					
A1-610-17-3C-3	言語文化学演習 A				◎	○					
A1-610-18-3C-3	言語文化学演習 B				◎	○					
A1-610-19-3C-3	情報科学演習 A				◎	○					
A1-610-20-3C-3	情報科学演習 B				◎	○					
A1-610-21-3C-3	地域構想学演習 A				◎	○					
A1-610-22-3C-3	地域構想学演習 B				◎	○					
A1-610-23-4R-3	総合研究(卒業課題)A				○	◎					
A1-610-24-4R-3	総合研究(卒業課題)B				○	◎					
A1-620-01-1R-1	言語文化基礎演習 I					◎		○			
A1-620-02-2R-2	言語文化基礎演習 II						◎		○		
A1-620-03-1R-1	言語基礎論 I A					◎					
A1-620-04-1R-1	言語基礎論 I B					◎					
A1-620-05-1R-1	文化基礎論 I A					◎		○			
A1-620-06-1R-1	文化基礎論 I B					◎			○		
A1-620-07-2R-2	言語基礎論 II					◎					
A1-620-08-2R-2	文化基礎論 II					◎		○			

教養学部 言語文化学科 カリキュラムマップ (その3)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)					学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)			
		現代をよく生きることに ついて、キリス ト教の教えを 踏まえた考察 ができる	高度な知的活 動に必要な汎 用的 諸技 能・能力及び 英語力を活用 できる	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異 なる認識・ 思考方法 や価値観に 理解を示 すことができ る	専攻分野の 専門的知識 とそれを支 える認知 や思考の 方法を説明 できる	課題を発見 し、その解 決のために 学修成果 を総合的 に活用でき る	言語と文化 をめぐる語 学問の基礎 を理解し、 説明するこ とができる。	母語および 2つの言語 を用い、専 門的な話 題について 、正しく理 解し、明瞭 に伝えるこ とができる。	異なる文化 を理解し、 自らの文化 を意識的 に捉え直す 姿勢を持ち 、その能力 を発揮する ことができる。	多様なメ ディアを通 じた表現の あり方を 知り、それ を応用する こと ができる。
A1-631-01-2C-2	English Academic Forum A						◎		○	
A1-631-02-2C-2	English Academic Forum B						◎		○	
A1-631-03-2C-2	Advanced English Reading A						◎	○		
A1-631-04-2C-2	Advanced English Reading B						◎	○		
A1-631-05-2C-2	ドイツ語中級(総合)A						◎	○		
A1-631-06-2C-2	ドイツ語中級(総合)B						◎	○		
A1-631-07-2C-2	ドイツ語中級(読解)A						◎	○		
A1-631-08-2C-2	ドイツ語中級(読解)B						◎	○		
A1-631-09-2C-2	フランス語中級(総合)A						◎	○		
A1-631-10-2C-2	フランス語中級(総合)B						◎	○		
A1-631-11-2C-2	フランス語中級(読解)A						◎	○		
A1-631-12-2C-2	フランス語中級(読解)B						◎	○		
A1-631-13-2C-2	中国語中級(総合)A						◎	○		
A1-631-14-2C-2	中国語中級(総合)B						◎	○		
A1-631-15-2C-2	中国語中級(読解)A						◎	○		
A1-631-16-2C-2	中国語中級(読解)B						◎	○		
A1-631-17-2C-2	韓国・朝鮮語中級(総合)A						◎	○		
A1-631-18-2C-2	韓国・朝鮮語中級(総合)B						◎	○		
A1-631-19-2C-2	韓国・朝鮮語中級(読解)A						◎	○		
A1-631-20-2C-2	韓国・朝鮮語中級(読解)B						◎	○		
A1-632-01-1C-1	English Forum A						◎		○	
A1-632-02-1C-1	English Forum B						◎		○	
A1-632-03-2C-2	ドイツ語コミュニケーションⅡA						◎		○	
A1-632-04-2C-2	ドイツ語コミュニケーションⅡB						◎		○	
A1-632-05-2C-2	フランス語コミュニケーションⅡA						◎		○	
A1-632-06-2C-2	フランス語コミュニケーションⅡB						◎		○	
A1-632-07-2C-2	中国語コミュニケーションⅡA						◎		○	
A1-632-08-2C-2	中国語コミュニケーションⅡB						◎		○	
A1-632-09-2C-2	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡA						◎		○	
A1-632-10-2C-2	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡB						◎		○	
A1-632-11-3C-3	English Theme Writing A						◎		○	
A1-632-12-3C-3	English Theme Writing B						◎		○	
A1-632-13-3C-3	Advanced English Communication A									
A1-632-14-3C-3	Advanced English Communication B						◎		○	
A1-632-15-3C-3	ドイツ語コミュニケーションⅢA						◎		○	
A1-632-16-3C-3	ドイツ語コミュニケーションⅢB						◎		○	
A1-632-17-3C-3	フランス語コミュニケーションⅢA						◎		○	
A1-632-18-3C-3	フランス語コミュニケーションⅢB						◎		○	
A1-632-19-3C-3	中国語コミュニケーションⅢA						◎		○	
A1-632-20-3C-3	中国語コミュニケーションⅢB						◎		○	
A1-632-21-3C-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢA						◎		○	
A1-632-22-3C-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢB						◎		○	
A1-640-01-1E-1	英語音声学A						◎	○		
A1-640-02-1E-1	英語音声学B						◎	○		
A1-640-03-1E-1	言語と文化						◎			
A1-640-04-1E-2	日本語学						◎			
A1-640-05-2E-2	言語習得論						◎			
A1-640-06-2E-2	言語とコミュニケーション						○	◎		
A1-640-07-2E-2	社会言語学						◎	○		
A1-640-08-2E-2	異文化コミュニケーションA							◎		
A1-640-09-2E-2	異文化コミュニケーションB							◎		
A1-640-10-2E-2	表現文化の実践								◎	
A1-640-11-2E-2	文化プロデュース								◎	
A1-640-12-2E-2	言語文化学講義(英語)						○	◎		
A1-640-13-2E-2	英語文学概説A						○	◎		
A1-640-14-2E-2	英語文学概説B						○	◎		
A1-640-15-2E-2	アメリカの言語文化論						○	◎		
A1-640-16-2E-2	イギリスの言語文化論						○	◎		
A1-640-17-2E-2	ドイツの言語文化論						○	◎		
A1-640-18-2E-2	フランスの言語文化論						○	◎		
A1-640-19-2E-2	中国の言語文化論						○	◎		
A1-640-20-2E-2	韓国・朝鮮の言語文化論						○	◎		
A1-640-21-2E-2	日本の言語文化論						○	◎		
A1-640-22-2E-2	日本文化論特論							◎		

教養学部 言語文化学科 カリキュラムマップ (その4)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)					学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)			
		現代をよく生きることに ついて、キリス ト教の教えを 踏まえた考察 ができる	高度な知的活 動に必要な汎 用的 諸技 能・能力及び 英語力を活用 できる	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異 なる認識・ 思考方法 や価値観に 理解を示 すことができ る	専攻分野の 専門的知識 とそれを支 える認識 や思考の 方法を説明 できる	課題を発見 し、その解 決のために 学修成果を 総合的に 活用できる	言語と文化 をめぐる語 学問の基礎 を理解し、 説明するこ とができる。	母語および 2つの言語 を用い、専 門的な話 題について 、正しく理 解し、明瞭 に伝えるこ とができる。	異なる文化 を理解し、 自らの文化 を意識的に 捉え直す 姿勢を持ち 、その能力 を発揮する ことができる。	多様なメ ディアを通 じた表現の あり方を 知り、それ を応用する こと ができる。
A1-640-23-2E-2	日本語学特論						◎		○	
A1-640-24-3E-2	理論言語学						◎			
A1-640-25-3E-2	応用言語学A						◎		○	
A1-640-26-3E-2	応用言語学B						◎		○	
A1-640-27-3E-2	英文法A						◎	○		
A1-640-28-3E-2	英文法B						◎	○		
A1-640-29-3E-2	日本語文法論						◎		○	
A1-640-30-3E-2	対照言語学						◎		○	
A1-640-31-3E-2	メディア文化論									◎
A1-640-32-3E-2	文化論特論A								◎	
A1-640-33-3E-2	文化論特論B								◎	
A1-640-34-3E-2	英語文学研究						○		◎	
A1-640-35-3E-2	英語圏文化研究						○		◎	
A1-640-36-3E-2	現代アジア事情								◎	
A1-640-37-3E-2	現代ヨーロッパ事情								◎	
A1-640-38-3R-3	原典講読A						○	◎		
A1-640-39-3R-3	原典講読B						○	◎		
A1-710-01-1R-1	現代教職論			◎						
A1-710-02-1R-1	教育基礎論			◎						
A1-710-03-1R-1	教育の制度と経営			◎						
A1-710-04-2R-2	教育心理学			◎						
A1-710-05-2R-2	教育課程論			◎						
A1-710-06-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎						
A1-710-07-2R-2	教育の方法と技術			◎						
A1-710-08-2R-2	教育相談の理論と方法			◎						
A1-710-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎						
A1-710-09-2R-3	英語科教育法(概論)			◎	◎					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法(理論)			○	◎					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法(実践)			○	◎					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法(応用)			○	◎					
A1-710-09-3R-3	特別支援教育論			○	◎					
A1-710-18-3R-3	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法			○	◎					
A1-710-19-3R-2	介護体験実習			◎						
A1-710-20-4R-3	教育実習 I				○	◎				
A1-710-21-4R-3	教育実習 II				○	◎				
A1-710-22-4R-3	教職実践演習(中・高)					◎				
A1-720-01-1E-1	博物館概論			◎						
A1-720-02-1E-2	博物館教育論			◎						
A1-720-03-1E-2	市民活動論			◎						
A1-720-04-2E-2	生涯学習概論 I			◎						
A1-720-04-2E-2	生涯学習概論 II			◎						
A1-720-06-2E-1	図書館概論			◎						
A1-720-07-2E-2	地域スポーツ論			◎						
A1-720-08-2E-2	スポーツ指導論			◎						
A1-720-09-2E-2	地域構想論			◎						
A1-720-10-3R-2	現代社会と社会教育			◎						
A1-720-11-3E-3	社会教育課題研究			○		◎				
A1-720-12-3E-3	社会教育実習			○		◎				
A1-720-13-3E-2	教育調査実習A									
A1-720-14-3E-2	教育調査実習B			◎						
A1-720-15-3E-2	市民性育成の教育論			◎						
A1-720-16-3E-2	地域教育論			◎						
A1-720-17-3E-2	地域社会論			◎						
A1-720-18-3E-2	地域文化論			◎						
A1-720-19-3E-2	スポーツマネジメント			◎						
A1-720-20-4E-3	社会教育計画			◎						
A1-720-21-4E-2	図書館制度・経営論			◎						
A1-730-01-1R-1	日本語教育学概論			◎						
A1-730-02-2E-2	日本文学史A			◎						
A1-730-03-2E-2	日本文学史B			◎						
A1-730-04-3R-2	日本語教授法			◎						
A1-730-05-4R-3	日本語教育実習法			○		◎				
A1-730-06-2E-2	日本語教育学特論 I			◎						
A1-730-07-2E-2	日本語教育学特論 II			◎						